

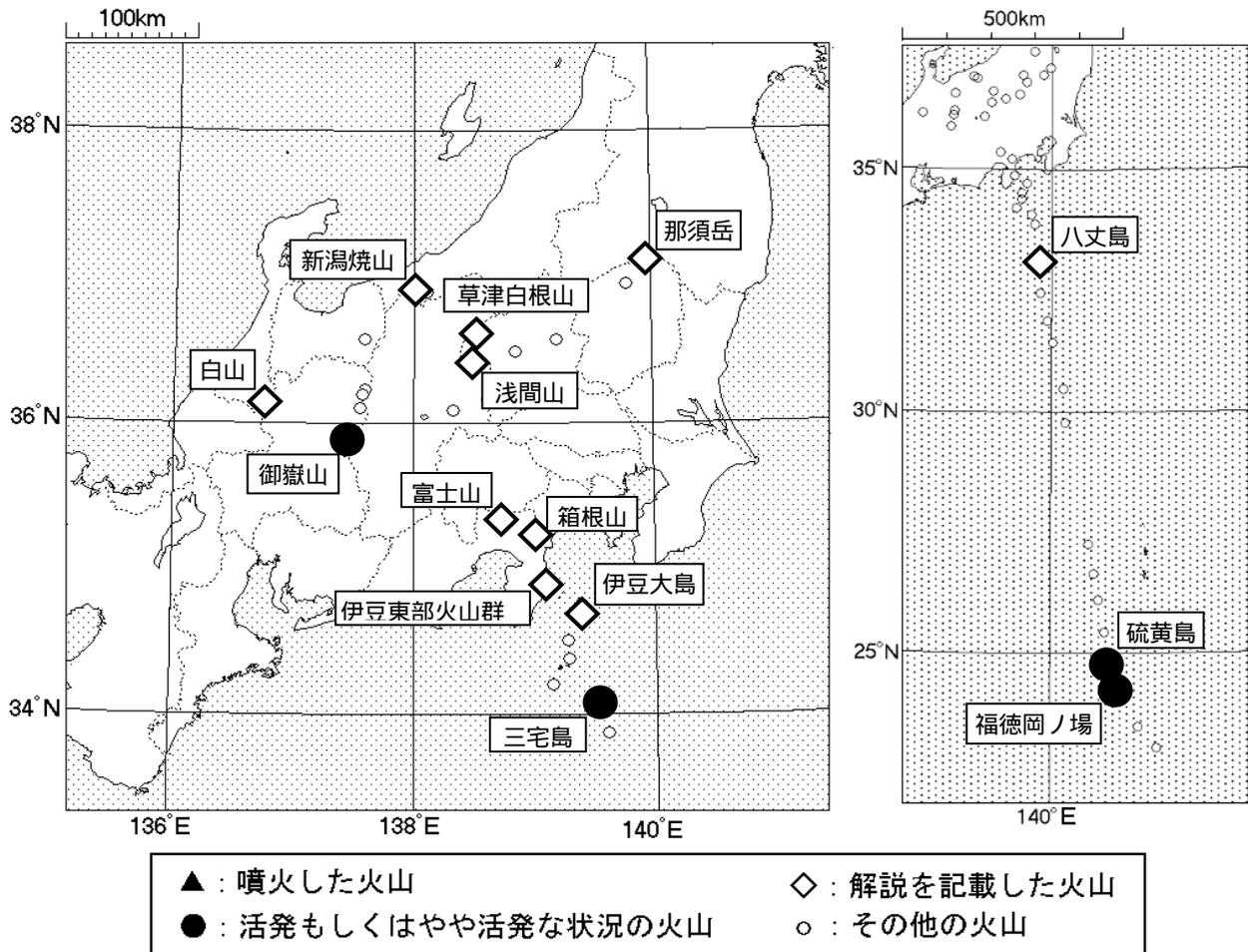
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動解説資料（平成 19 年 1 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

平成 19 年 1 月の活動概況

御嶽山では地震増加や火山性微動が発生するなど、やや活発な状況となっています。硫黄島では島内の隆起が続いており、やや活発な状況となっています。このほか、三宅島及び福徳岡ノ場でもやや活発な状況が続いています。

関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の活火山



この解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.jma.go.jp>）でも閲覧することができます。
 次回の火山活動解説資料（平成 19 年 2 月分）は平成 19 年 3 月 8 日に公表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所、国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所、海上自衛隊、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

各火山の活動概況

那須岳 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

草津白根山 [静穏な状況（レベル 1）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

浅間山 [静穏な状況（レベル 1）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

新潟焼山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

御嶽山 [やや活発な状況] 19 日に静穏な状況から引き上げ

昨年 12 月下旬から火山性地震が増加し始め、その後も増減を繰り返しながらやや多いが続き、1 月 19 日以降は火山性微動が時々発生しています。御嶽山の火山活動はやや活発な状況になっていますので、山頂付近では注意が必要です。

白山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

富士山 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

箱根山 [静穏な状況]

21 日に震度 1 の地震がありました。火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆東部火山群 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆大島 [静穏な状況（レベル 1）]

長期的なマグマの注入によると考えられる島全体の膨脹傾向が続いていますが、火山活動には特段の変化はなく静穏に経過しています。

三宅島 [やや活発な状況]

噴煙活動は活発で、多量の火山ガス放出が続いています。

八丈島 [静穏な状況]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

硫黄島 [やや活発な状況] 9 日に静穏な状況から引き上げ

国土地理院及び防災科学技術研究所の観測によると、昨年 8 月以降、島北部の元山地域付近で大きな隆起が続いており、火山活動はやや活発な状況となっています。

福德岡ノ場 [やや活発な状況]

19 日の海上自衛隊が行った観測によると、付近の海面に火山活動によると考えられる変色水が確認されました。

注) 資料中にあるレベルとは、火山活動度レベルを示しています。現在、管内では 3 つの火山に導入しています。

火山情報の発表状況

火山名	火山情報名	発表日時	概要
御嶽山	火山観測情報第 1 号	1 月 19 日 14 時 00 分	昨年 12 月下旬から火山性地震増加、19 日にはごく小さな火山性微動発生、火山活動はやや活発な状況。
	火山観測情報第 2 号	1 月 26 日 14 時 00 分	19 日から 26 日までの活動状況(火山性微動発生、火山性地震やや多い状態継続)。
	火山観測情報第 3 号	1 月 29 日 16 時 00 分	26 日から 29 日までの活動状況(火山性微動発生、火山性地震やや多い状態継続)。
三宅島	火山観測情報第 1 号 ～ 火山観測情報第 4 号	毎週金曜日 16 時 30 分頃 定期的に発表	最近の火山活動評価、火山活動の状況(噴煙・火山ガス・地震)。